

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアムのご紹介

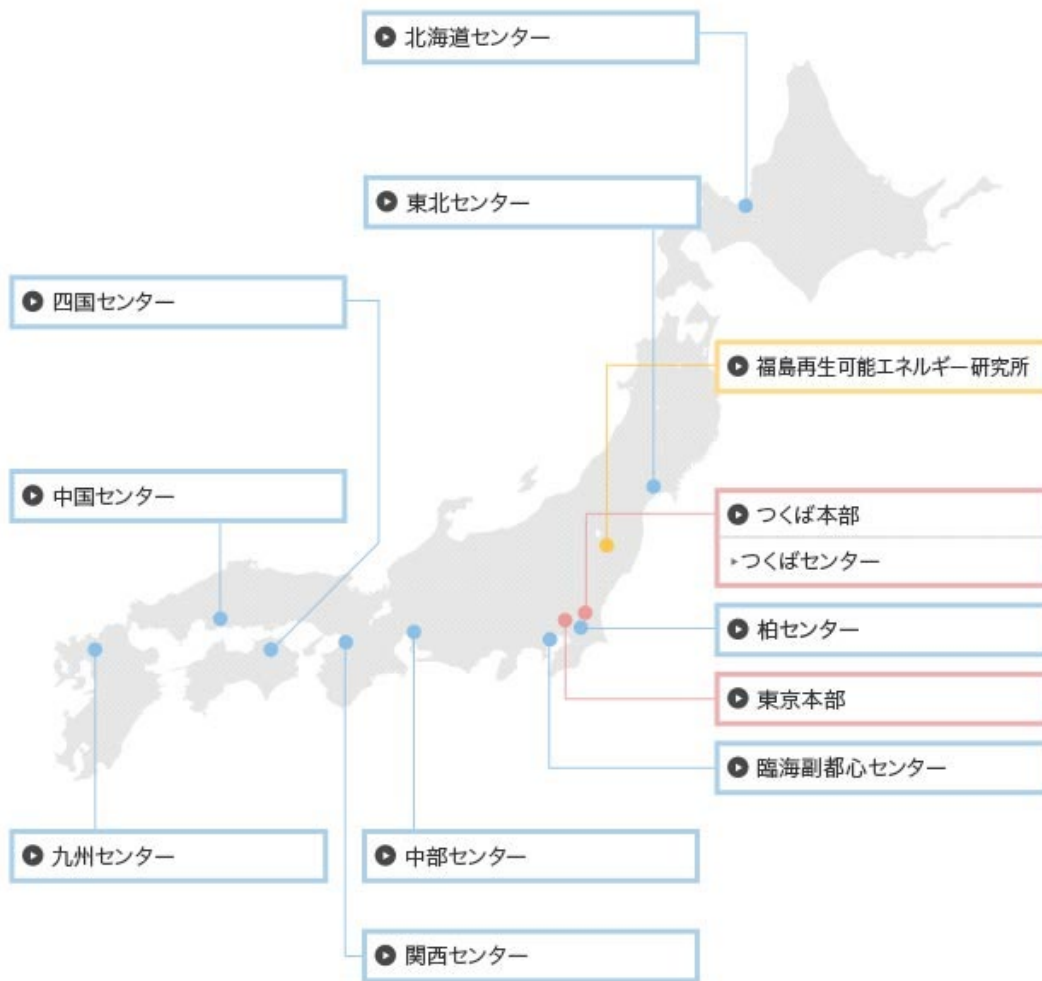
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能技術コンソーシアム

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、**我が国最大級の公的研究機関**として日本の産業や社会に役立つ技術の創出とその実用化や、革新的な技術シーズを事業化に繋げるための「橋渡し」機能に注力しています。そのための体制として産総研のコア技術を束ね、その総合力を発揮する「**5領域2総合センター**」があり、**全国11か所の研究拠点で約2300名の研究者がイノベーションを巡る環境の変化やそれらを踏まえて策定された国家戦略等に基づき、ナショナルイノベーションシステムの中核的、先駆的な立場で研究開発を行っています。**また世界各国の主要研究機関と包括研究協力覚書（MOU）を締結するなど、積極的にグローバルネットワークも構築しています。

「持続可能な社会の構築」への取り組み

わたしたちは、7つの研究領域という多様性を総合的に活かし、世界に先駆けた社会課題の解決に向けて、産業界や社会、国との連携を深め、社会的・経済的価値につながるイノベーションの創出を目指します。





人員

● 研究職員	2,281名
● 事務職員	694名
職員合計	2,975名

● 役員(常勤)	13名
● 招聘研究員	264名
● ポスドク	202名
● テクニカルスタッフ	1,494名
(2020年7月1日現在)	

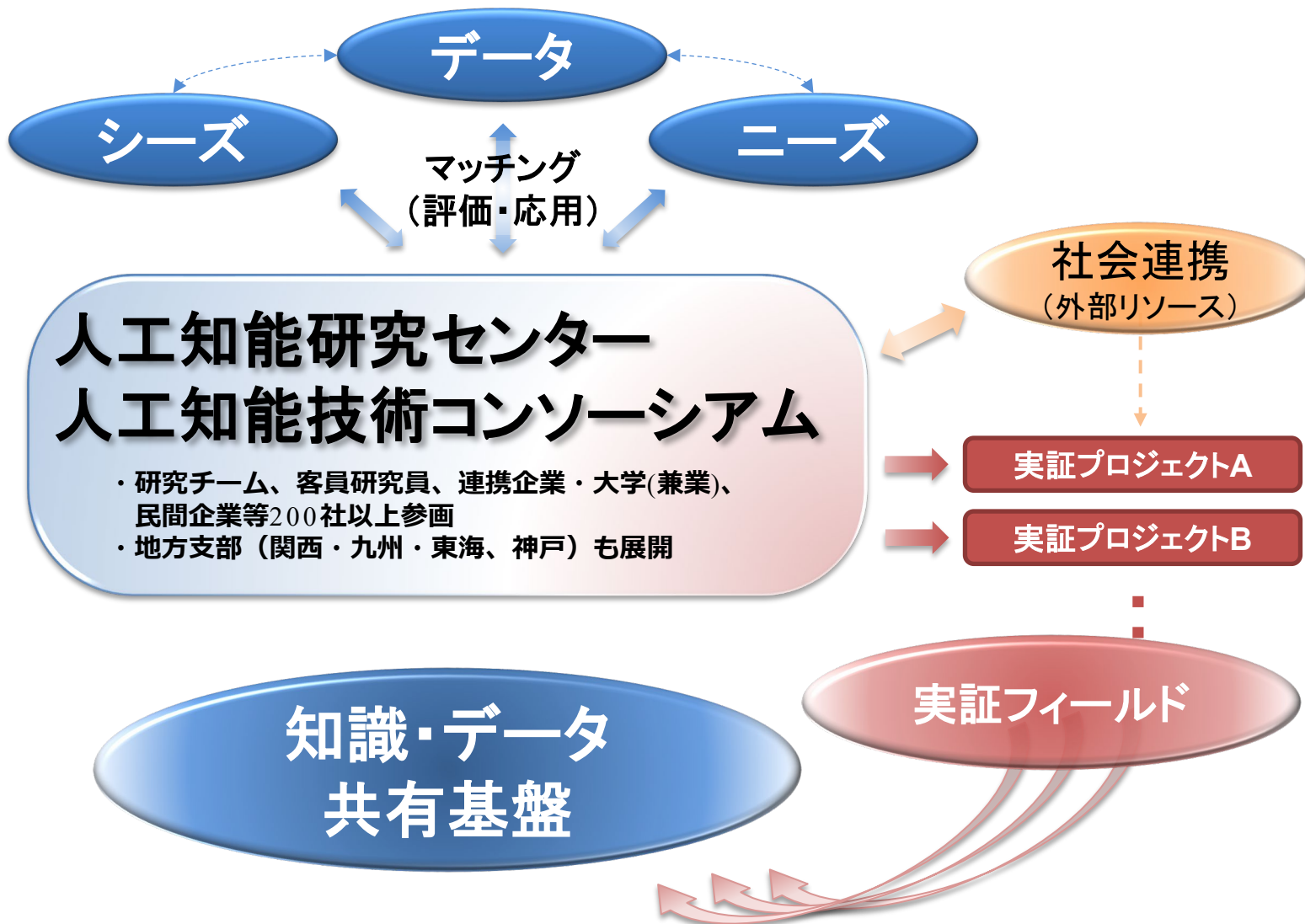
産学官連携制度等

● 企業から	1,689名
● 大学から	2,347名
● 独法・公設試等から	899名
(2019年度受入延べ数)	

人工知能技術コンソーシアム(AITeC) 概要

- 設立
 - 2015年(平成27年)5月
- 設立趣旨
 - 法人会員の課題や強みを共有し、ベストマッチングを模索していく場を形成する。
 - データ活用の手法・技術の勉強会を実施したり、産総研技術の最新動向を共有するなど、データ活用の知識やノウハウ、最新情報の獲得を促進させ、法人会員のデータ活用力を強化する。
- 参加企業数(含む大学及び研究機関)
 - 200社以上
- 事務局
 - 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 人工知能研究センター内 人工知能技術コンソーシアム事務局
 - E-Mail airc-consortium-office-ml@aist.go.jp
 - HP <https://www.ai-tech-c.jp/> 「人工知能技術コンソーシアム」で検索
 - FB <https://www.facebook.com/groups/1174749206301150>

シーズ/データ/ニーズをマッチングして
価値循環スパイラルを回す人工知能技術の社会実装の場



AITeC WGについて



地域展開

アプリケーション
(フィールド実証など)

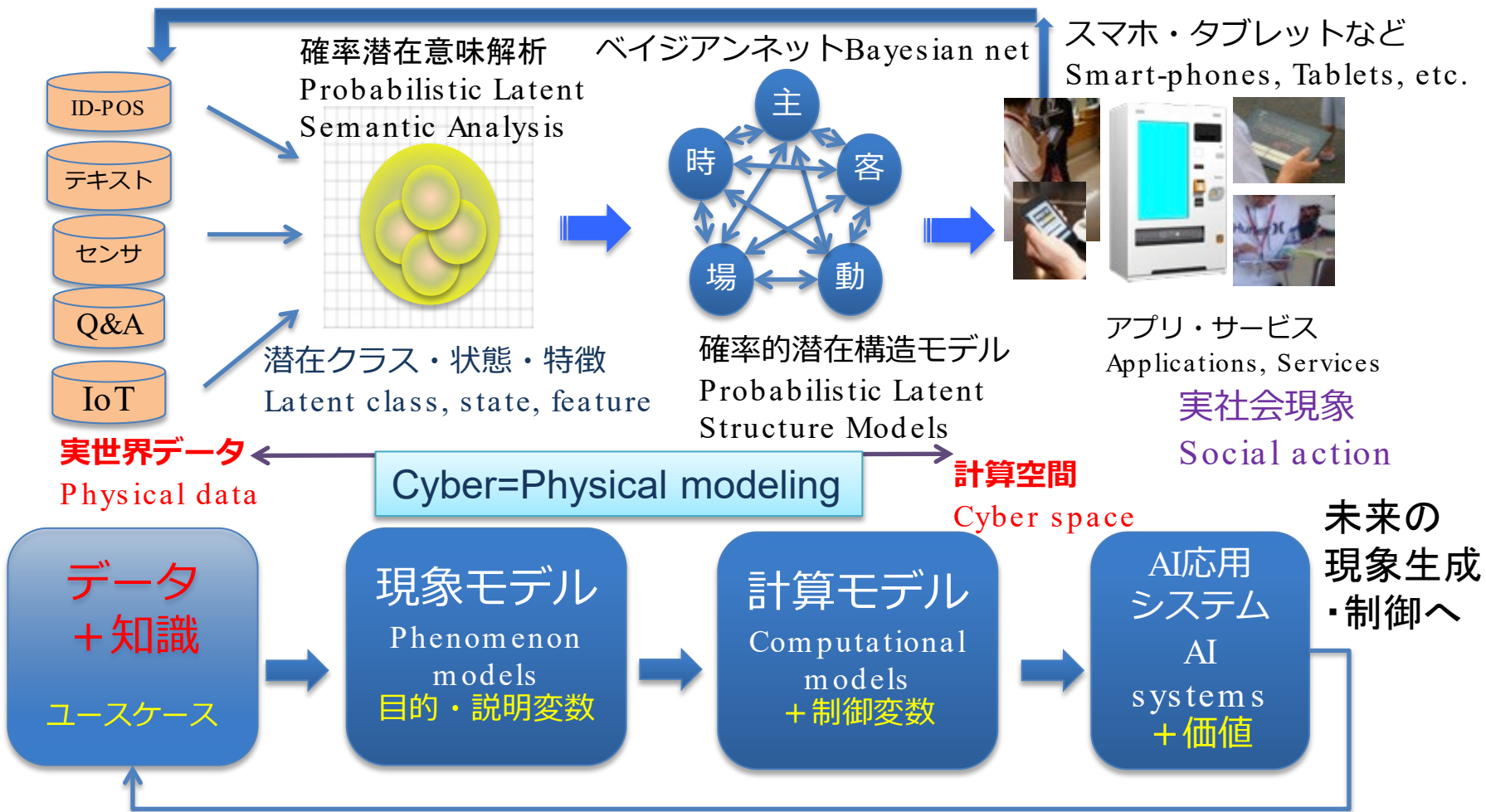
共通基盤技術
(データ共有・標準化
プラットフォーム化)

シーズ技術
活用ノウハウ化

産総研
AIRC

確率モデリング技術

実データからの計算モデル構築と実社会現象制御 (背景、状況、その変化=「コト」の確率推論を可能に)



社会実装: 製造現場・生活現場データと知識の融合、水平統合プラットフォーム構築